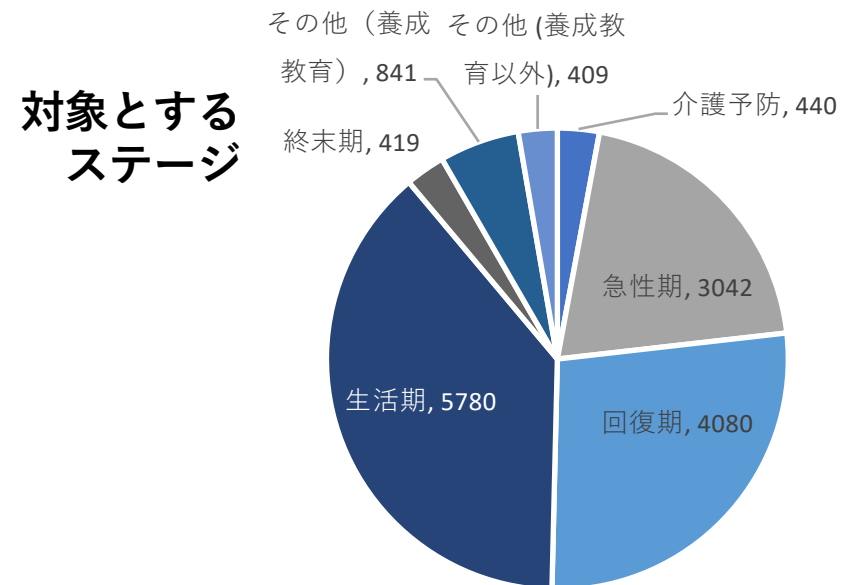
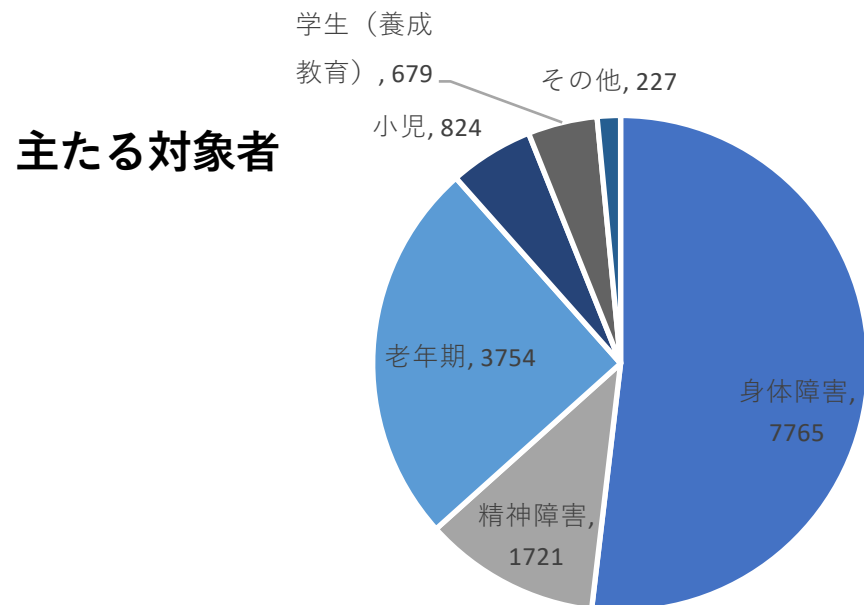
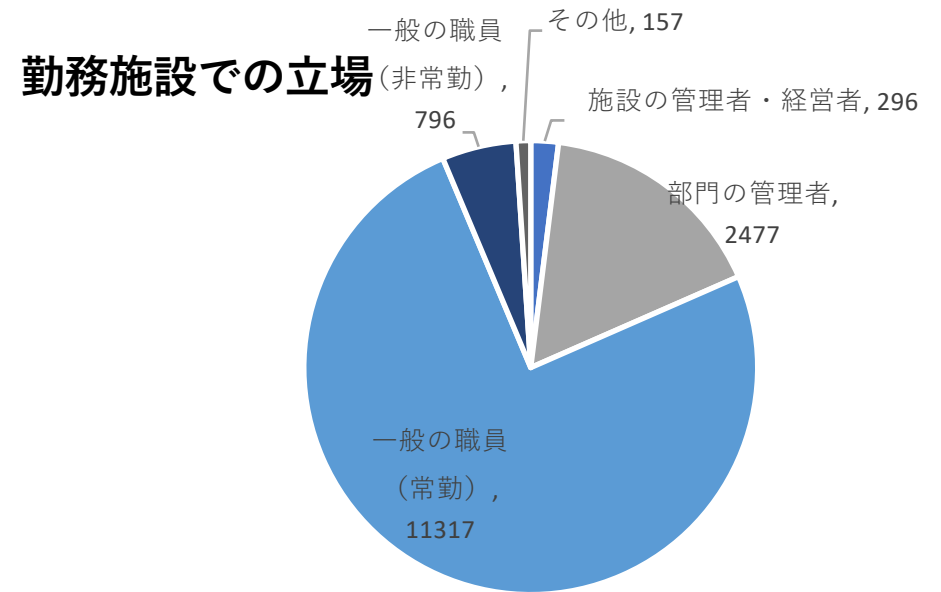
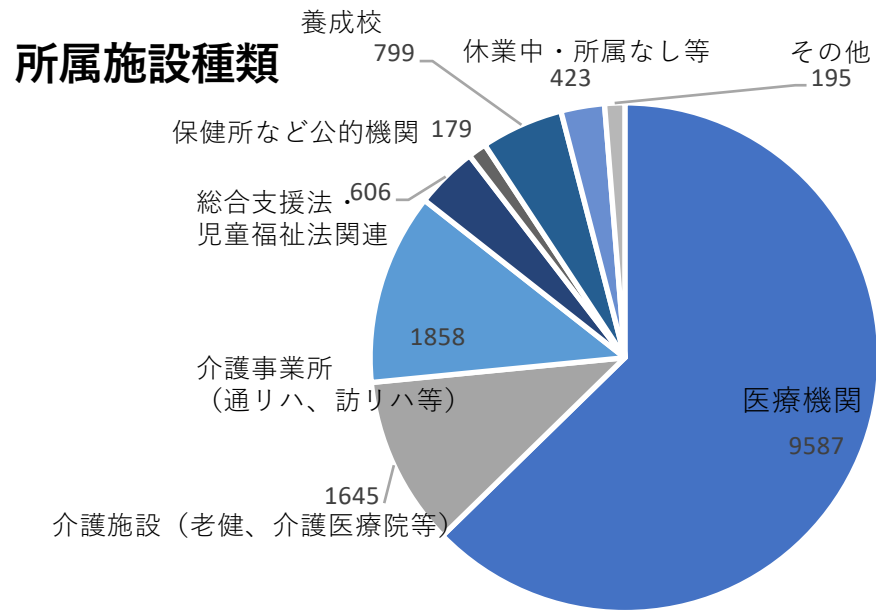


COVID-19感染症に関する 会員緊急調査 結果

調査期間：2020/4/27 – 2020/5/1

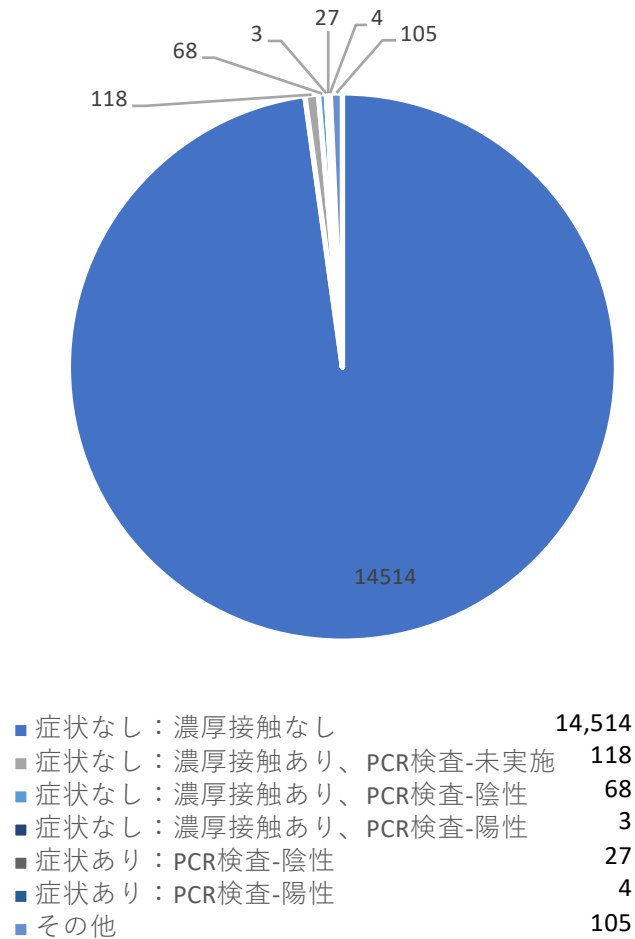
回答者数：15,292

回答者属性



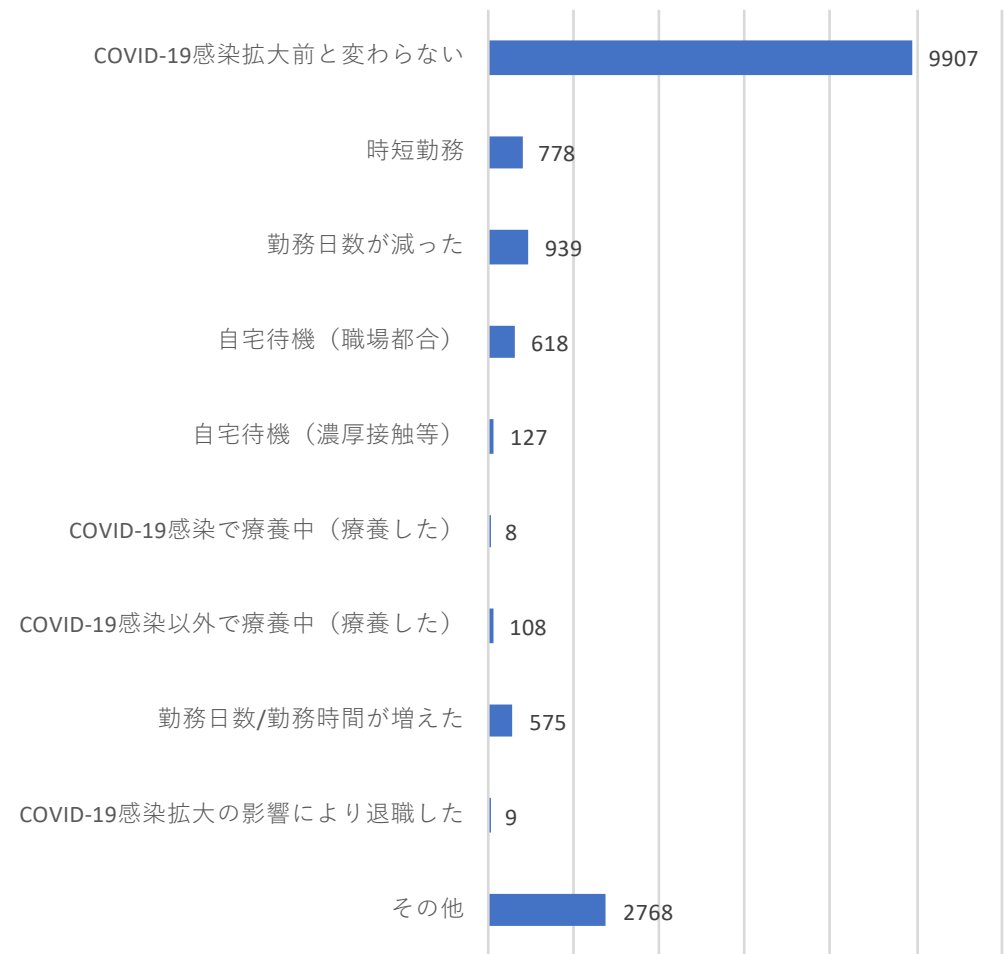
回答者の個人的な状況

COVID-19への感染



- 95%が濃厚接触も症状もないが、102名はPCR検査を受けており、数名罹患した人もいます。
- その他は、接触者が感染疑いで検査結果待ち、疑わしい症状があったが検査に至らず自宅待機した、など。

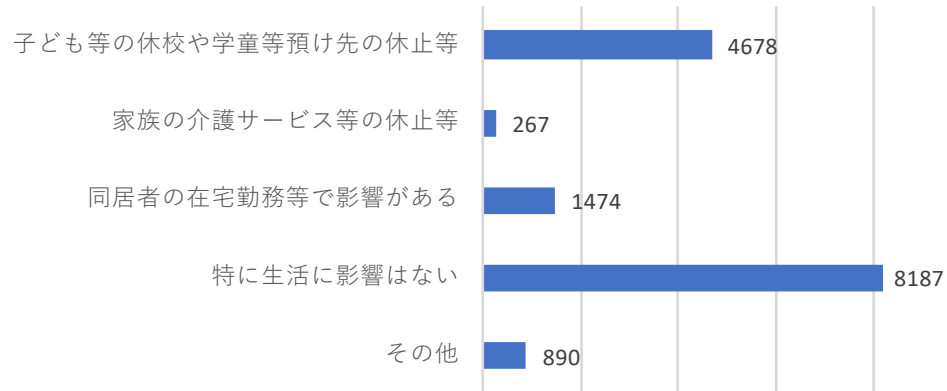
仕事上の影響



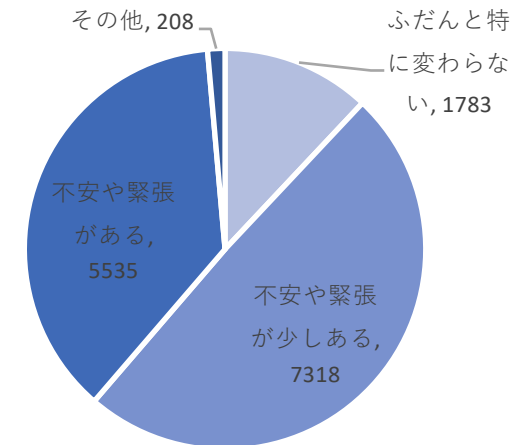
- 65%は業務への影響はないが、時短、勤務日減となっている人がいる一方で、管理者や養成校など、業務が増えている人もいます。
- その他では、業務時間は変わらないが、外来の中止や単位数の減少、テレビ会議の導入など業務内容への影響や、就職活動を見合わせているなどのコメントがあった。

回答者の個人的な状況

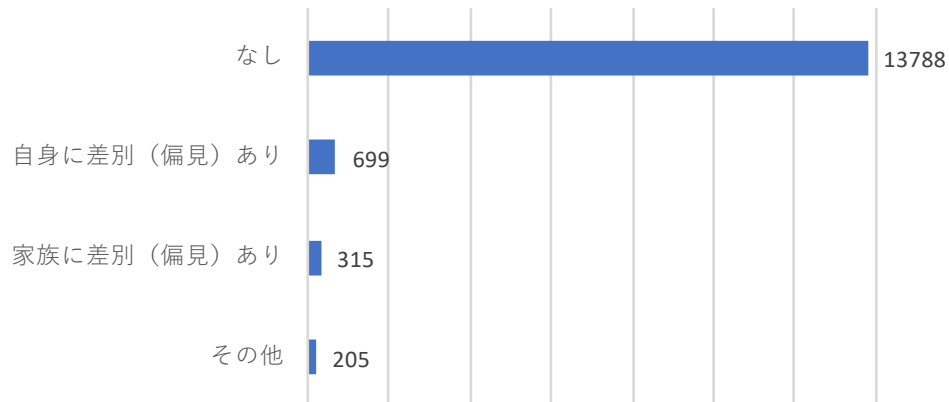
生活面での影響



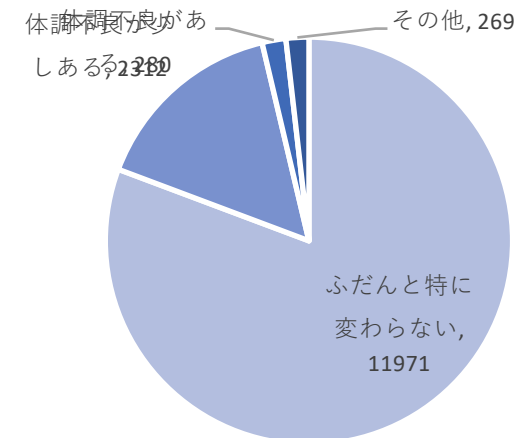
精神面の影響



医療従事者であることによる差別や偏見



身体面の影響

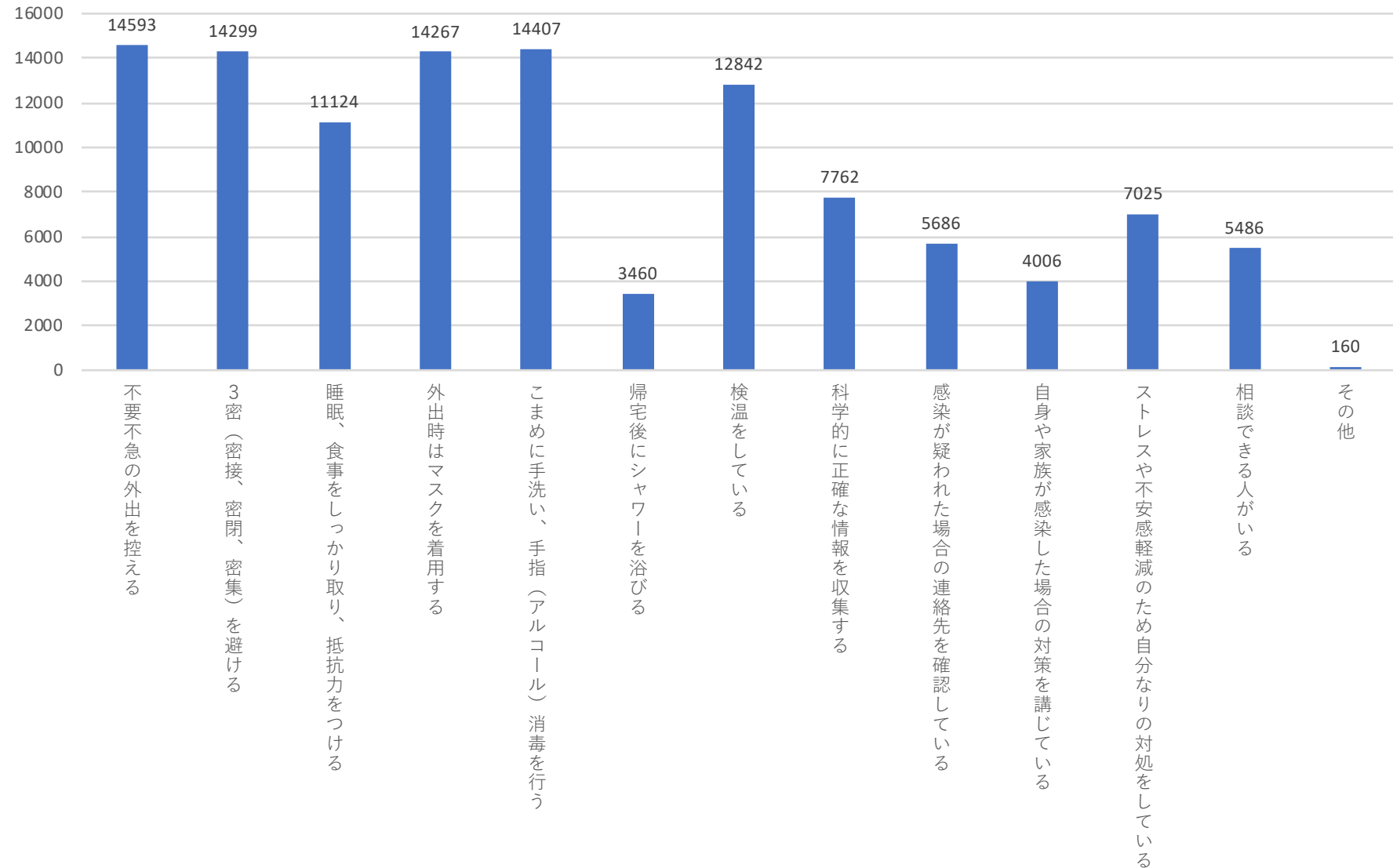


- 生活面での影響では、その他として、収入の減少、外出自粛により遠方や高齢の家族と会えない、運動や趣味など自分にとっての大切な作業ができないといった意見があった。
- 医療従事者であることによる差別や偏見は、その他としては、偏見とまでは言えないがなんとなく感じる、自分がとても気を遣っている、というコメントが多く、他には、所属施設内でも他職種から言われる、利用者から感染していないか疑われる、といった声もあった。

- 精神面で「不安や緊張がある・少しある」が84%を占めた。疲労感やストレスを感じている人も多く、いつまで続くのか見通しが立たないことへの不安の声もあった。
- 身体的には、21%が体調不良など普段どおりではないと回答し、コメントには、運動不足、不眠などが多く挙げられた。体調管理にかなり気を遣っているという声もあった。

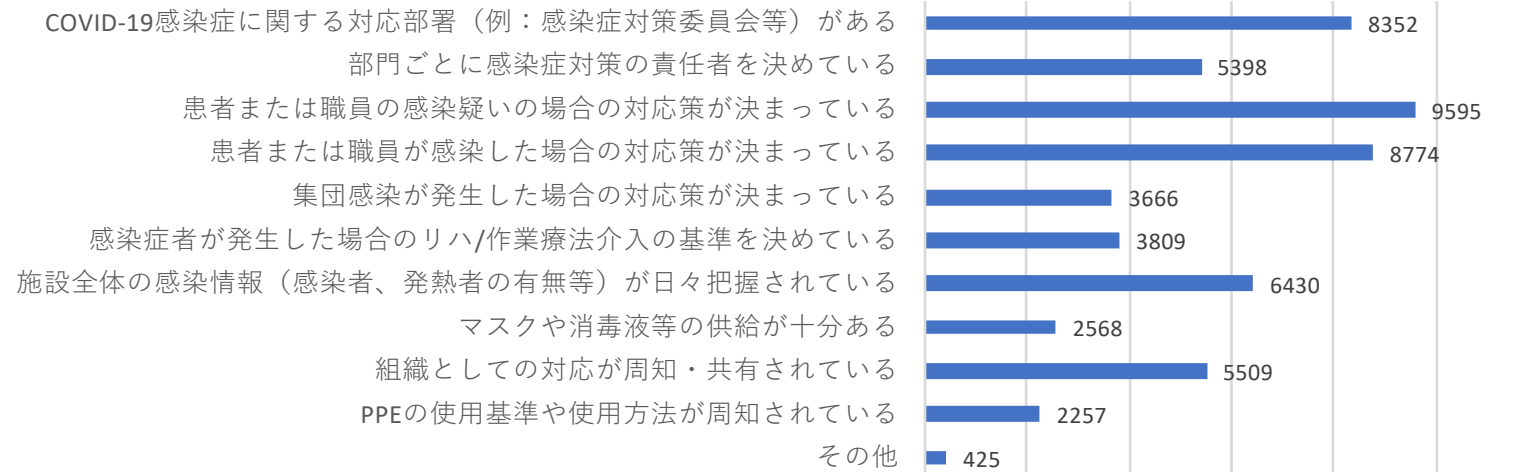
COVID-19感染症に対して個人として気をつけていること

- 不要不急の外出を控える、こまめな手洗いや手指消毒をする、密接・密閉・密集を避ける、外出時のマスク着用の順に多く、回答者の9割以上が気をつけていた。その他に、帰宅後に着替える、出勤時間をずらす、家族で観戦予防について話し合う、等の工夫が挙げられる一方、個人として気をつけていても、業務上3密が避けられない、とのコメントもあった。

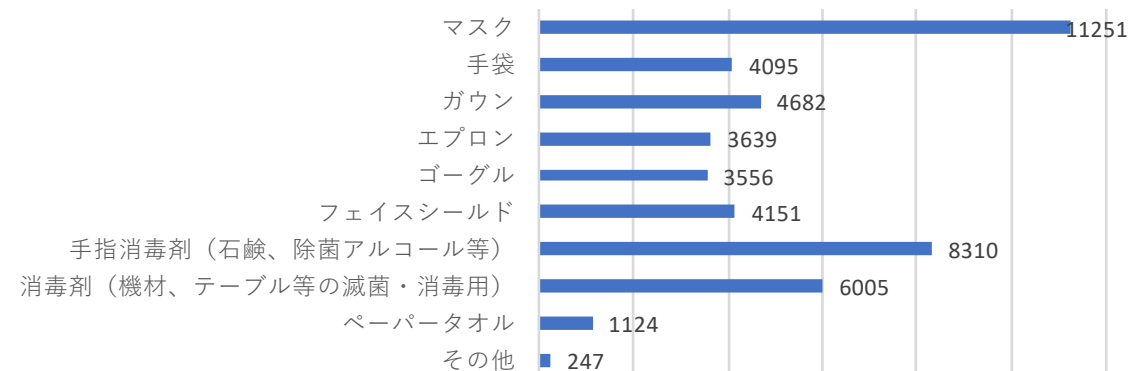


所属する施設での対応状況

本件に対する組織体制



物品の充足状況（不足しているもの）

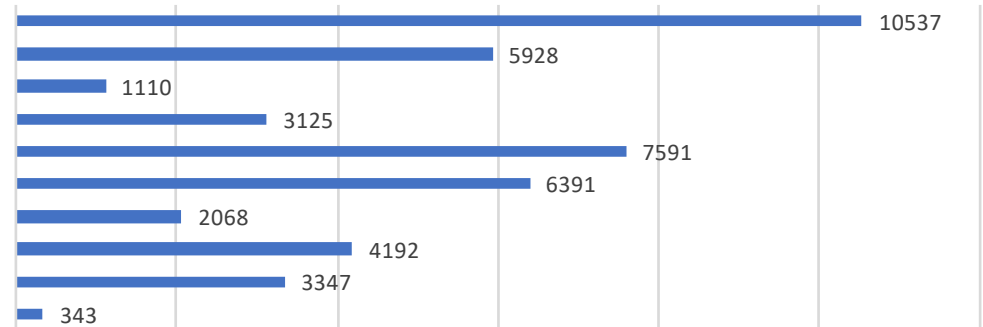


- 組織体制としては、委員会等が設置され組織的に対応している施設が一定数ある一方で、状況が刻々と変わるためその都度検討しているがその内容が職員にまで周知されていない、特に非常勤職員の場合、情報が行き届かないといった意見も複数みられた。
- 物品はマスクの不足が圧倒的に多く挙げられた。また、数を抑えながら使っている、現在は不足していないが、1ヶ月後、2～3ヶ月後には足りなくなる、ガウン等も代替できるもので自作を始めたといったコメントもあった。

所属する施設での対応状況

部門の管理

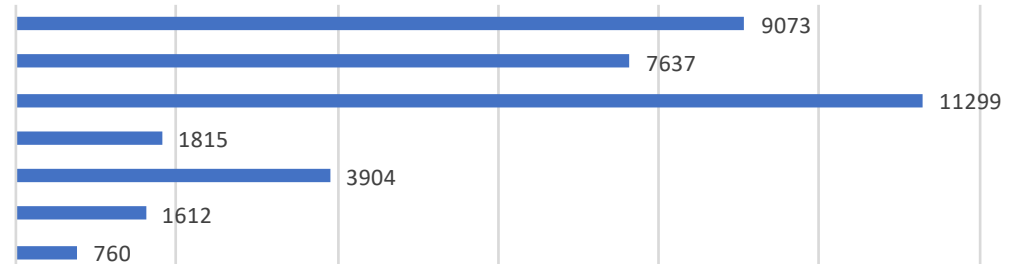
職員の健康状況を毎朝把握している
外来と入院、病棟ごとなど配属を決め複数の場への行き来を減らす
担当者の代替え（代行）を行わない
過度の勤務体制にならないよう配慮している
体調不良時の連絡体制、急な休暇時における代行体制を構築している
体調不良時に安心して休めるよう職員の心理的安全に配慮している
職員のストレスや不安に気を配る
院外での生活のあり方について、職員指導を徹底している
ユニフォームは毎日取り替える
その他



環境の管理

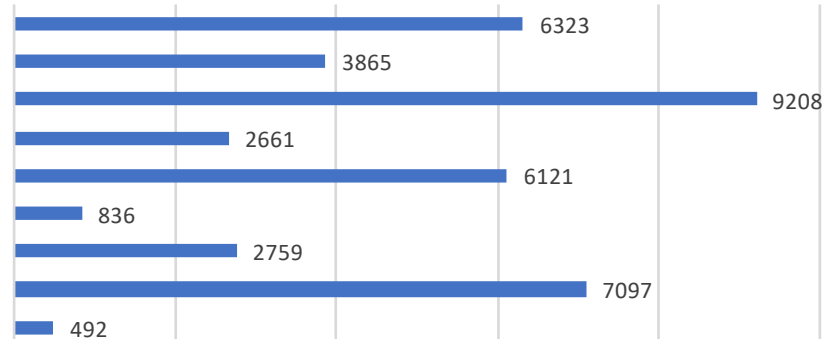
作業療法室

毎日（または半日ごと）、作業療法室全体の消毒を行う
ドアノブなど複数の人が触る場所は時間を決めて定期的に消毒する
換気を行う
1回の時間に部屋に入る人数の上限を決める
動線とテーブル等の位置を見直し、患者同士が接近しないようにする
作業療法室内で個人使用する物品と共用する物品を分ける
その他



スタッフルーム

スタッフルームに入るたびに手洗いまたは消毒をする
事務作業の時間帯をずらす等、人が集まらないようにする
定期的に時間を決めて換気をする
仕事以外の会話は控える
昼食時も会話は控え、食後にマスクをしてから話す
デスクが向かい同士の場合、間に透明シートなどを吊り下げて仕切る
ミーティング等は各部門の管理者のみにする、ICTで行う等の工夫をしている
電話、キーボード、ドアノブ、水道、ポット等、共有するものを消毒する
その他



- 部門の管理では、健康状態の把握が最も多く取り組まれていた。複数の場への行き来を減らすことや勤務体制が過度にならないようにすることなどは、取り組みたいが元々の人員不足により対応に限界があるとの意見もあった。
- 作業療法室に関しては、リハ室/作業療法室の使用自体をしていない、というコメントも多かった。スタッフルームは換気と食事、対面での会話に気をつけているというコメントが多く寄せられた一方で、スタッフルームまで対応できていないというコメントも一定数あった。